

製品名: FASTKD2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10843**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	81kDa

抗原情報

遺伝子名	FASTKD2
別名	FASTKD2; KIAA0971; FAST kinase domain-containing protein 2
遺伝子 ID	22868.0
SwissProt ID	Q9NYY8
免疫原	抗血清はヒト FASTKD2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 171-220

背景

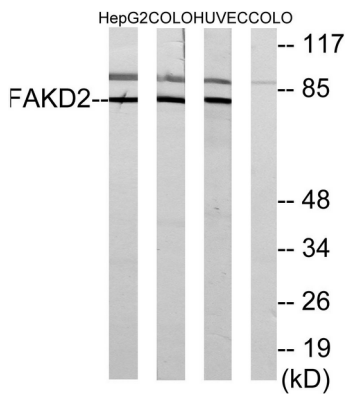
この遺伝子は、ミトコンドリア内部に局在し、ミトコンドリアのアポトーシスに関与する可能性のあるタンパク質をコードしています。ナンセンス変異はシトクロム c 酸化酵素の欠損を引き起こすことが報告されています。[RefSeq 提供、2008 年 10 月],注意: Met-

1 と Met-17 のどちらが開始因子であるかは不明です。類似性: FAST キナーゼファミリーに属します。類似性: 1 つの RAP ドメインを含みます。

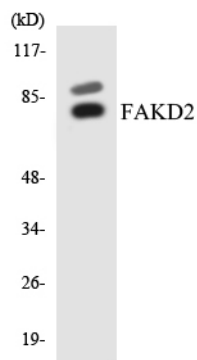
研究分野

-

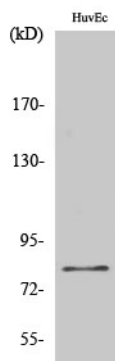
画像データ



FAKD2 抗体を用いた HUVEC、HepG2、および COLO 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



FAKD2 抗体を使用した COLO205 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



FASTKD2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析